

シリーズ 大津町の宝 もりかわ

地域に開かれた人にやさしい護川小学校



護川小学校の特徴は、バリアフリー（障害除去）をとり入れていることで、段差解消、エレベーター、引き戸の使用など障がい者などにやさしい造りとなっています。

二番目の特徴は、本体は鉄筋コンクリートながら床には町有林から切り出したヒノキを使用するなど、木材をふんだんに使っていることで、木のぬくもりを感じながら学習できるすばらしい環境となっています。

このほかにも、校舎にはレンガ積みや、瓦屋根などが使われ、周辺環境と一体感をもつよう和風のつくりとなっていることや、屋外集会施設、屋外学習施設などの屋外施設が充実していることも特徴となっています。

平成15年度より「地域の子どもは地域で育てる」を合い言葉に、PTAを主体に「もりかわサタデースクール」や「もりかわセーフティボランティア」の活動を展開し、地域の活性化につながっています。

平成25年度からは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に子供たちの成長を支える「コミュニケーションスクール」としてスタートしました。

熊本地震では、避難所として約540人が身を寄せ、地域住民と教職員が連携協力して運営にあたりました。

表紙の紹介

平成25年3月議会、だより64号から28年12月議会、だより77号までをレイアウトしている。

議会広報編集
特別委員会

委員長

手嶋 靖隆

副委員長

松田 純子

委員

桐原 則雄

豊瀬 和久

金田 英樹

発行責任者

議長：大塚龍一郎

昨年未曽有の大震災となり復活、再生を果すため更なる復興の進展を目指して確実な施策の展開が求められているなか変化する社会状況に対処すべきと感じます。

議員任期中の最終発刊となりました。一期議員をメンバーとして、個々の意思を反映し相互の試行錯誤をしながら連携協力を図り開かれた議会活動を知っていただくことにより信頼される存在感のある議会を目指して見やすい親しまれる広報づくりに取り組んでまいりました。

今期4年間、町民の方々にご愛読いただき厚く御礼を申し上げます。

(手嶋)

編集
後記

＊ 傍聴に来てはいよ ＊

庁舎被災のため議会は、町民交流施設（オクスプラザ）2階のふれあいホールで開会しています。

議会および委員会は入口で記名すれば、どなたでも自由に傍聴できますのでお気軽に足をお運びください。

次回の会期

3月中の予定

この議会だよりはリサイクル推進のため再生紙を利用しています。